

お願いとご注意

—重要なお知らせ—

A501SJ 標準セット

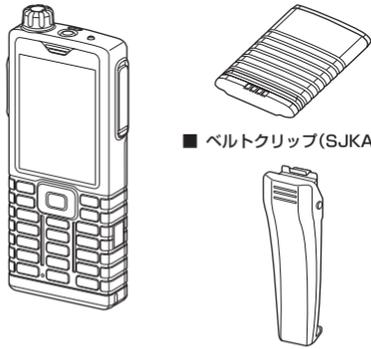
このたびは、「A501SJ 標準セット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機（A501SJ 標準セット）をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

■ 重要なお知らせ
詳しい操作方法につきましては、下記リンクよりアクセスいただき、取扱説明書をダウンロードしてください。
<https://www.softbank.jp/biz/services/mobile/lineup/ip-musenki/a501sj/>

お買い上げ品の確認

A501SJ 標準セット (SJSAF1)

■ 端末本体 (SJAAF1) ■ 電池パック (SJBAF1)



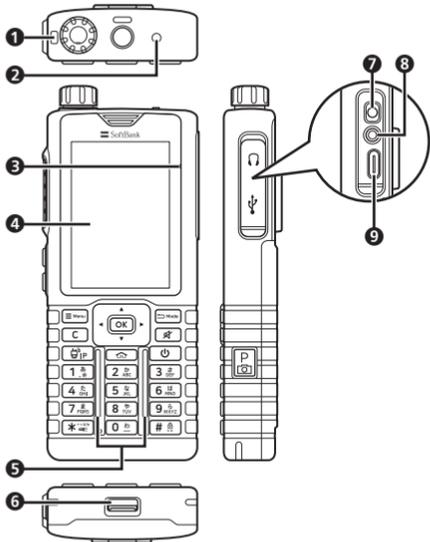
■ お願いとご注意 (本書)

■ A501SJ 標準セット保証書

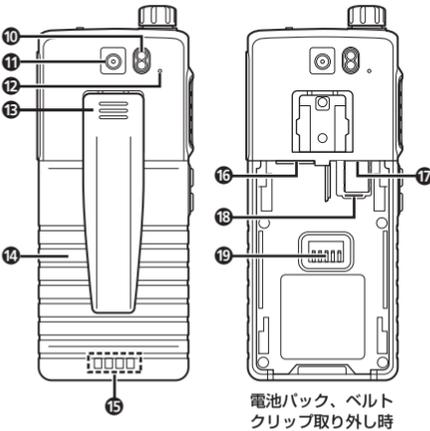
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お買い上げの販売代理店までご連絡ください。

各部の名称とはたらき

■ 本体正面 / 側面

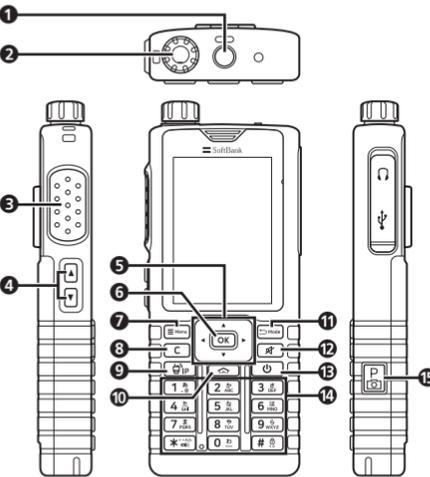


■ 本体背面



- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ストラップホール | 10 背面フラッシュ |
| 2 LED | 11 背面カメラ |
| 3 前面マイク | 12 背面マイク |
| 4 ディスプレイ | 13 ペルトクリップ |
| 5 スピーカー | 14 電池パック |
| 6 電池パック取り外しレバー | 15 充電端子 (オプション利用時) |
| 7 イヤホン端子 | 16 SDカードスロット |
| 8 イヤホン固定ナット | 17 USIMカードスロット |
| ● 固定ねじ付きのイヤホンに使用します。 | 18 USIMアダプタ |
| 9 USB Type-C™端子 | 19 電池パック接続端子 |

■ キーについて



1 非常スイッチ

- IP無線アプリの非常送信機能 (RED ALERT) を使用します。
- 非常時に長押しするとサーバーに通知を行うことができます。

2 多機能ノブ

- 呼出モードの切り替えや発信先の選択に使用します。

3 PTTスイッチ

- 通話の発信音に使用します。
- 発話時に長押ししている間は音声が発信されます。

4 音量キー (▲/▼)

- 操作音や着信音 / 通話音の音量を調節します。

5 ▲▼▶ 方向キー

- 画面をスクロールします。
- 待受画面で押すと状態変更画面 / 番号帳画面 / 着信履歴 / 発信履歴を表示します。

6 OK 決定キー

- 文字入力時の決定と改行を行います。
- 選択したメニューを実行します。

7 Menu キー

- 現在表示している画面のメニューを表示します。

8 C クリアキー

- 入力した文字を削除します。

9 IP無線アプリキー

- IP無線アプリを起動します。
- IP無線アプリの起動中に押すと待受画面を表示します。

10 Home キー

- ホーム画面を表示します。
- 長押しするとアプリ一覧を表示します。

11 Back 戻る / Mode キー

- 前の画面に戻ります。
- IP無線アプリでは呼出モードの変更や通話中の終話操作などができます。

12 Speaker キー

- 長押しするとマナーモードのON/OFFを切り替えます。

13 電源キー

- 長押しすると電源が入ります。
- 電源が入っているときに押すと画面の表示 / 非表示を切り替えます。

14 テンキー

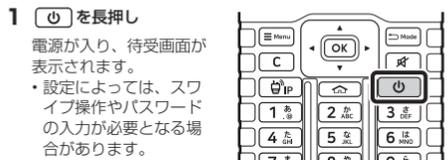
- 数字や文字を入力します。
- * (＊) を長押しすると背面フラッシュを点灯します。
- 待受画面で # (＃) を長押しするとシングルモード (強) / 通常モードを切り替えます。

15 カメラキー

- 長押しするとIP無線アプリのカメラを起動します。

電源を入れる / 切る

■ 電源を入れる



■ 電源を切る



安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど (高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど (高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

	禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

端末本体、電池パック、ACアダプタ (指定品)、USIMカードの取り扱いについて (共通)

危険

- 高温になる場所や熱のこもりやすい場所 (火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など) で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 充電端子や外部接続端子に水などの液体 (飲料水、汗、海水、ペットの尿など) を入れたり濡らさないでください。また、濡れた状態や風呂場、加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については「防塵 / 防水性能について」をご参照ください。
- 本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。電池パックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。※ご注意いただきたい例
 - スボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
 - 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
 - ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
 - 車やバスなどの座席シートに挟み込む

- 分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告

- 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 充電端子や外部接続端子に導電性異物 (金属片、鉛筆の芯など) を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったたりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

- ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

- 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発熱、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。● ACアダプタ (指定品) をコンセントから抜く。● 本機の電源を切る。● 電池パックを本機から取り外す。● 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意

- 破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがなどの原因となります。
- 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。防水性能については「防塵 / 防水性能について」をご参照ください。
- 子供が使用する場合は、保護者取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。USIMアダプタなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。誤飲、けが、感電などの原因となります。

- 本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れて、眠ってしまうなど、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。アプリ、通話、データ通信など、継続しての使用や充電中は、本機や電池パックの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

端末本体の取り扱いについて

危険

- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。
- 鋭利なもの (釘など) を刺したり、硬いもの (ハンマーなど) で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告

- 背面フラッシュの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離をとってください。視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。
- 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。

- 本機内のUSIMカードの挿入口に水などの液体 (飲料水、汗、海水、ペットの尿など) や金属片 (カッターの刃やステープラーの針など)、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、USIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 音を鳴らす場合は、耳で鳴らさないでください。難聴など耳への障がいの原因となります。

- 航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

- 大きな音で着信音が鳴っているときや待ち受けなどは、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、音声を聞く場合は、適度なボリュームに調節してください。待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

- 心臓の弱い方は、着信音量の設定に注意してください。突然の着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

- 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてはご確認の上ご使用ください。電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。※ご注意いただきたい電子機器の例
 - 補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

- ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご確認ください。破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

- ベットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意

- ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。

- ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつかないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診察を受けてください。

- 電池パックを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。電池パックが破損し、けがなどの原因となります。

- 電池パックを取り付けるときは、指などの身体の一部を挟まないでください。けがなどの原因となります。

- 電池パックを外したまま使用しないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。

- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、電源をOFFにしてUSIMカードを取り外したうえで、市区町村に定められたルールに従って処分してください。

- 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

- 本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については、「使用材料」をご参照ください。

- 本機を開閉する際は、指などの身体の一部を挟まないようご注意ください。すき間に挟まると、けがなどの原因となります。

- ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

- 金属片 (ネックレスやヘアピンなど) や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 電池パックを本機にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けられないでください。また、電池パックを本機からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

- 鋭利なもの (釘など) を刺したり、硬いもの (ハンマーなど) で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。

